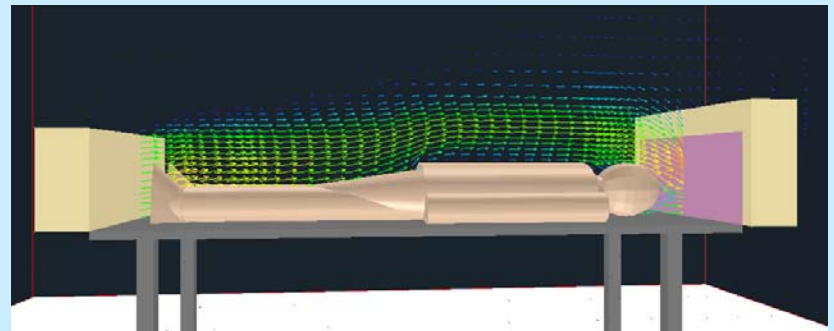
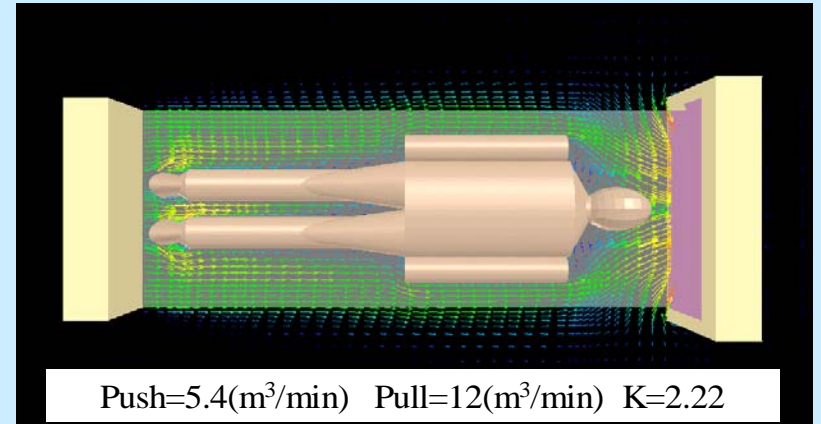


プッシュプル型換気装置の基本設計と 気流のシミュレーション

設計条件	設計
周囲を見渡せるように、高さ寸法を抑える	フードの高さ= 1200mm
設置スペースを抑える	<ul style="list-style-type: none"> ・Pullフードの一部を解剖台の下に潜り込ませる ・Pushフードの奥行き寸法 <ul style="list-style-type: none"> 上部 =130mm 下部 =150mm キャスト部 =300mm
ダクト及び工事不要	<ul style="list-style-type: none"> ・プッシュフード:ファンを内蔵 ・プルフード :ファンを内蔵 ・100V電源, プラグ接続
ホルムアルデヒドの除去	<ul style="list-style-type: none"> ・FAフィルタを取付可能 (フィルタ8枚を取付)
フィルタ交換目安	運転時間積算タイマー内蔵
出荷時, 50Hz・60Hz地域で風量変化がないこと	プッシュ・プルフード各々に制御回路を内蔵し、同一の風量に設定可能とする
フードの固定及び移動が可能なこと	プッシュ・プルフード各々にストッパー付キャストを装着
高さが異なる解剖台に対応できること	プッシュ及びプルフードに開口面高さを上下する機構を設ける (床-開口面間距離を700, 750, 800mmの3段階調節可能とする)



プッシュプル型換気装置の一例流に関する動画



解剖実習から発散するホルムアルデヒド対策への プッシュプル型換気装置の事例



・レイアウトの変更が可能

* 諸問題(空間・行動・視野・衛生面)を考慮された設計品



・移動が容易